

## ZEH建築割合実績と今後の普及目標について

我が国では、「第5次エネルギー基本計画(2018年7月閣議決定)」において「2020年までにハウスメーカー等が新築する注文戸建住宅の半数以上で、2030年までに新築住宅の平均で、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の実現を目指す」とする政策目標を設定しております。

また、上記目標に向けた20年・30年まで活動を、それぞれ第1フェーズ・第2フェーズと設定し、21年度から第2フェーズとなります。

トヨタホームとしましても、国が掲げる政策目標の実現に向けて、関係省庁等が策定した「ZEHロードマップ」に基づき、全社を挙げて2016年より普及に向けた取り組みを行い、着実に普及に努めてまいりました。その結果を、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業におけるZEHビルダー登録事業者として、毎年公表させていただいております。

21年度の実績報告および、22年度、25年度の目標値を下記のとおり設定し、今年度も推進してまいります。

2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会実現の一環とし、弊社としましてもZEH普及は重要なテーマと位置づけており、今後も推進強化を図ってまいります。

### <ZEH普及率目標と実績>

ZEH 普及率	実績						目標	
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2025年
	7%	11%	25%	30%	58%	71%	72%	75%

ZEH普及率;新築注文戸建住宅と新築建売戸建住宅に対するZEH(Nearly ZEH、ZEH Oriented 含む)の割合

以上